

第7次高浜市総合計画審議会（第5回） 会議録			
日 時	令和4年6月6日（月）午後7時～8時30分		
場 所	高浜市役所 会議棟	傍聴人数	0名
出席者	委 員	中川幾郎、水野輝久、宮田克弥、前川勉、杉浦秀敏、神谷章一、 酒井幸代、坂本直敏、中川健二、新美純子、畠孝二郎、横山英樹、 深谷直弘 (13名出席)	
	行 政	市長 吉岡初浩 都市政策部長 杉浦義人 都市計画グループ リーダー 島口靖 (3名出席)	
	事務局	企画部長 木村忠好 総合政策グループ リーダー 榊原雅彦 同 主 査 祖父江佑介 同 主 任 柘植一馬 同 主 事 村松邑馬 同 主 事 嶋本花凜 (6名出席)	
次 第	1 開会 2 議事 1) 高浜市の未来を描く市民会議の進捗状況について【報告】 2) 基本計画（個別目標）の構成（案）について【審議】 3) 序章・総論（案）から基本構想（案）について【審議】 3 その他		
資 料	参考資料1：基本計画（個別目標）の構成（案）について 参考資料2：序章・総論（案）から基本構想（案）について		

1. 開会	
(会長あいさつ)	
<ul style="list-style-type: none"> ・本日はご多忙の中、お集まりくださいまして、ありがとうございます。ただ今より第5回高浜市総合計画審議会を開会する。 ・最近ではZOOMの会議ばかりで、言葉の論理のやりとりは出来るが、気持ちのやりとりが出来ないということに気づいた。 ・コミュニティ自治の未来像という東京都立大学の先生が書いている本があり、読んだが、何度も高浜のことが出てきており、見本のようなまちと感じた。 	
(新委員―深谷副市長あいさつ)	
<ul style="list-style-type: none"> ・4月から副市長になり、委員として参加させていただくことになりましたので、よろしく願いします。 	
(辞任の連絡)	
<ul style="list-style-type: none"> ・杉本ゆかり委員より一身上の都合により辞任したいと事務局へ申し出があり、事情をお伺いし、承諾したとお聞きしておりますので、ご報告いたします。 	

2. 議題	
1) 高浜市の未来を描く市民会議の進捗状況について【報告】	
会長	・それでは、議題1「高浜市の未来を描く市民会議の進捗状況」について、事務局より説明をお願いしたい。
事務局	(第6回高浜市の未来を描く市民会議の実施内容について、口頭にて説明。)
会長	・この議題は報告となるので、次の議題に移る。

2) 基本計画（個別目標）の構成（案）について【審議】	
会長	・続きまして、議題2「基本計画（個別目標）の構成（案）」について、事務局より説明をお願いしたい。
事務局	(参考資料1「基本計画（個別目標）の構成（案）について」に基づき説明。)
会長	・これについて意見があればご発言をお願いしたい。
委員	(異議なし)
会長	・異議なしのため、この通りに進めていくこととする。

3) 序章・総論（案）から基本構想（案）について【審議】	
会長	・それでは続きまして議題3「序章・総論（案）から基本構想（案）」について事務局より説明をお願いしたい。
事務局	(参考資料2「序章・総論（案）から基本構想（案）について」に基づき説明。)
会長	・これについて意見があればご発言をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・センテンスが長く、理解することが難しい部分があるので、簡潔に書いた方がよい。 ・主語述語の関係がわかりにくい部分がある。 ・様々な、新しい用語が出てくるので、用語の解説も書いていただけるとあり

	<p>がたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7次総合計画策定の趣旨が条例や法律で決まっているから作ったと、言い訳じみているように感じるので工夫が必要だと思う。 ・SDGsについてなぜ必要なのか計画とのすり合わせが必要と感じる。例えば6ページ(3)でSDGsについての説明ではなく、なぜ総合計画に必要なのかを記載すべきと感じる。 ・基本構想で大きな疑問はないが、読みづらい。人口の将来展望について、「人口ビジョンがこうなっているため」でわからなくもないが、目標値である5万2千人という数字が本当に良いのかと感じる。 ・土地利用について都市計画マスタープランを念頭に置いて作られていると感じるが、上位計画が総合計画なので仕切りをした方が良いのではと感じる。市として土地利用をどう考えているのかという視点が抜けており、書き方の工夫が必要だと感じる。 ・地域展望については小学校区について載っているだけで、総合計画ではどうしていきたいのか記載がなく、尊重していきまっただけでは足りないのではと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想の策定を開始したのが1年前であるが、今年コロナを超えるロシアのウクライナ侵攻という問題が起こり、基本構想の策定に影響があったのかお聞きしたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・センテンスが長いこと、主語と述語がわかりにくいことについては点検してください。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を確認する。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを採用することについて異議はないと思うが、採用することについて価値観を入れるべきではと感じる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・6ページで「SDGsの推進につなげる」とさらっと書いてしまっているので、関係性についてもう少し詳しく書くこととする。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・人口について論拠はどうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・5万2千人についてはコロナ前の推計に出ていたこと数字であり、コロナ禍になり、外国籍の方の入国制限により、転入についての動きが止まったことを加味すると5万2千人はハードルが高いと感じるが、将来展望のため据え置きたく、ご理解いただきたい。作ったときと状況が異なることは承知している。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・確認になるが、目標ではなく、将来展望人口となるので、皆さん勘違いいただかないようご注意ください。 ・土地利用の書き方についてはいかがか。
都市計画 GL	<ul style="list-style-type: none"> ・ご質問の市として土地利用の書き方について工夫が必要ではないかについては、都市計画マスタープランと総合計画という順位的なことがあるため、書き方の工夫を考えていきたいと感じている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域展望の書きぶりについてこのままで良いのか。現状ではなく、方向性を書いた方が良いのでは。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の中で地域計画との連動性を図っていくが、基本構想の中でも第6

	次からの進歩などまちづくり協議会と行政の関わりについて、もう少ししっかりと考えている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5つのまち協がひっばってきてくれたことは「コミュニティ自治の未来像」という本でもお褒めに預かってきたが、すでに高齢化が始まっていて、次期リーダーについて困っている状況である。 ・ 高齢化が始まっていることに対する危機意識と住民自治の協議体を重要視していきながら、住民自治と団体自治の両輪で進めていく重要な制度、組織ということを入れていただくのは良いのではないか。 ・ 2ページについて地域計画も重要な要素なので、注釈を入れるのが良いのではないか。 ・ 県が策定する計画を考慮していると思うが、1つではなく様々あると思うので、諸計画としておくのが良いのではないか。 ・ 土地利用構想のところにもマスタープランでも裏付けていますと書いておいた方が良いのではないか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の質問について、現実としてはロシアのウクライナ侵攻が、物価の上昇へ影響し、生活に直撃しているので、記載した方が良いのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦争自体について議論はないが、それに伴い物価の部分で影響が出てくるものなので、基本構想では記載していないが、基本計画で入れていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した時に、市民のどのレベルの人たちに理解してもらえるかと考えたら、第6次に比べ出てくる言葉は難しく、一般市民に理解してもらうのは難しい気がする。もっと一般市民に分かりやすい言葉で表現した方が良いのではと感じる。総合計画についての説明会をすることを見据えても、もう少しわかりやすい言葉の方が良いと感じる。 ・ SDGs がすごく表に出ているので、総合計画ではなく、SDGs の計画が作られているかのように感じる。 ・ 用語集が出来ていると非常に良いと感じる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり言葉が無くても伝わらないと感じ、作成するのにとっても悩んだ。言葉が難しいとは感じるので、再度見直し、かみ砕けることはかみ砕いて、分量についてはバランスを取りながらやりたい。 ・ SDGs についてもなぜここで出すのかを示したいと思っている。 ・ 最後に用語集をつけたいと思っている。また言い回しも気をつける。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用語集をお願いしたいが、本文の中でわかりやすくしてもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11ページにて豆知識として「しあわせ」の定義を書いているが、定義を書くのではなく、どうあることがしあわせなまちなのか入れてもらった方が良い気がする。定義ではなく、どういうものを目指すのかを入れておいてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ しあわせの解釈について審議会にて先生から普通の「幸せ」ではなく、めぐりあわせの中から、「仕合わせる」という良いフレーズがあると伺ったので書いたが、おっしゃるように、どんなまちを目指すのかを書くべきだと思うので、検討していく。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局においては、本日の意見をもとに改筆をお願いします。

	<ul style="list-style-type: none"> 委員の皆様には、今後に向けてのご要望、抱負をお聞きしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画を見ていて、行政がどの程度やろうとしているのか感じた。完成に近づけるよう頑張っていたきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 短い文章でお願いしたい。 横文字が多すぎるので、みんなが読みやすいように検討してほしい。 人口について5万2千人と記載あるが、この数字と歳入歳出の関係が気になる。 都市計画について、工業系市街地ゾーンとして記載があるが、現実問題として港の沿岸部にそれだけの土地があるのか。特に田戸町はほとんど建売の土地に変わっていると思うが、それだけの工業地域を開発するだけの余地があるのかを検討していただきたい。
都市計画 GL	<ul style="list-style-type: none"> 田戸町の区域については既存の工業を位置付けている。拡張については吉浜の地域で空いている用地があるので拡張していきたいと位置付けている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 第6次の時から第7次にかけて、基本構想がどう変わっているのかがよくわからない。 出来たら市民に届けることになるが、届ける媒体は映像やイラストなどいろいろあるので、どうやってアプローチしていくのか気になる。まちづくり協議会でも、完成した地域計画をどうやって周知していくのかは悩んでいる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 人口の見通しが記載してあるが、そこから生じる問題点も載せた方が良いのではと感じる。土地利用についても同じく問題点も列挙した方がと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域計画を作ったが、一つ心がけたことは何をやるかは読めばすぐわかるようにした。高浜まちづくり協議会には3つのグループがあるが、各グループの活動について、誰が読んでもすぐわかるようには作成した。 冊子は読むのが大変なため、「高浜はこうやって考えているんだな」と感じてもらい、市民に食いついてもらえるようなものが必要であると感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 基本目標Ⅱ、個別目標（7）について、若者だけでなく、一緒にワクワクしたいので、全世代にしてもらったほうが、良いのではないかと感じる。 基本目標Ⅲ、個別目標（12）について、「たかはまらしさ」の表現があいまいではないかと感じる。たかはまらしさとは、たかはまの素晴らしさということなのか、何を指しているのかがわからない。 衣浦大橋がウォーキングコースだが高架下が暗く歩きにくく、草も生い茂っている。半田からの玄関でもあるので、整備してほしい。 半田の方から来る際に、大山公園の緑、大山公民館の白が映えて見え、素敵などころがたくさんあるのに魅力を伝えきれていない。 半田の潮干祭にでも半田市とタッグを組んで、高浜と半田を行き来できるようにすると、観光もPR出来て、良いと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想でも、市民の方が自分たちも関わっているというワクワク感があれば良いと感じる。写真があるだけでも市民の方が関わっているのではと感じる。 11、12ページの基本構想などの想いを伝える部分だけでもイラストがあれば良いと感じる。過去に男女共同参画に携わっていた際にチラシを漫画にしたことがあったが、とても評判が良かった。ただ逆に漫画だけだと抽象的

	<p>過ぎて分かりづらいという意見があったので、バランスを考えながらすると見やすくなると感じる。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想の4ページに社会環境の記載があり、勉強になる部分も多いが、高浜市ならではの「積み残し課題」や「これまで築き上げた強み」について、はっきりと記載した方が良いと感じる。 聞きなれない言葉も多いが、「協働から共創へ」はイメージでき、次に進んでいく言葉だと感じる。自分たち市民一人ひとりが自ら考え、やっていくことはとても難しいが、大切なことだと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 読んでやるべきことが思い浮かばないといけなないので、工夫が必要ではと感じた。 表紙の写真について仮の状態だと思うが、外国籍の人も多くなってきているため入れてほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 個人的にはとてもわかりやすいと感じた。 SDGsに寄っている部分があり、市としても表に出さなきゃいけないことから、「バックキャスト」などの難しい言葉が出てきているが、10年後読み返した時には当たり前になっているかもしれないので、用語集により調べて、理解して、読んでいただけるような流れを作してほしい。 戦争が始まってから、「SDGsなんて言っている場合か」という意見と「SDGsがあるからこそロシアがやっていることはこのすべてに反する」という意見が出ており、SDGsについての議論がなされている。SDGsがあったからこそ国連としてロシアの行為はNGと言えており、世界基準の一つとしてSDGsが出ているので有意義と感じる。 「共創」という言葉が出ているが、他のまちでも出ているのでうまく使われたと感じた。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 最終的には色や絵がつくと思うが、そこだけに目がいかないようにご配慮ください。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 多面的な意見ありがとうございます。計画を作る上で身近に感じるような計画でなければならないと思うので、市民の方も理解をする、また興味を持って努めていく姿勢により、計画を大きく、魅力あるものにしていただけたらと思います。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想の性格上、抽象的になることは仕方ないことご理解ください。基本構想は大筋の目標なので、総合計画について議論する際に詳細についての意見をいただけたらと思います。 ただ横文字が多いので、ここは考えていきましょう。

3. その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 3点連絡します。 次回第6回会議は7月19日、第7回会議を7月22日に予定しています。 議事録についてはまとめ次第、委員の皆様へ報告します。 お手元のコメントシートにてご意見等連絡ください。 配布のチラシについてはフードドライブについてのお知らせになります。

<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想で扱うべきか悩んでおり、基本計画で記載いただければと思うが、社会の崩壊を感じていて、中産階級はなくなりつつある。 ・中産階級は今でいう50歳代から上の世代の方ばかりで、40歳代前半の方は就職氷河期であったため、非正規労働者の方が多くなっている。 ・こういう世相を見ていると、行政の責任で出来ることと市民社会の責任で出来ることがもう少しシャープに出てくると感じる。今までは行政へお願いすればよかったが、これからは市民社会も一緒になって支えていかないとどうにもならないところに来る可能性がある。 ・特に心配しているのは子どもの貧困化である。現在7人に1人の子どもが貧困家庭に入っており、5人に1人が就学援助の対象になっている国の統計が出ている。 ・高浜はまだ打撃を受けていないが、フードドライブを見て予兆を感じる。神戸市では各区に1か所ずつNPOへ委託し、フードドライブを設置していて、行政施策で実施している。入口を裏にも作り、非常に工夫されている。 ・これからの貧困、格差拡大についてどう太刀打ちするのかの施策の記載が必要と感じる。 ・移動型の住民が定着定住型に変わっていく可能性があるため、市への愛着を上げるための政策が必要ではないかを感じる。 ・暇とお金を持て余し、家族に恵まれた人のための生涯学習は終わりにしていただき、生活に役立つ、みんなのための合意形成の技術を開発するような、またまち協のリーダーが生まれ育ってくるような生涯学習へ転換してほしいと思っている。 ・強いものが得する世の中に投資する必要はなく、結果的に高浜の定着住民を増やし、また協力してくれる市民文化を作ることに繋がっていくと思う。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これをもって、第5回高浜市総合計画審議会を終了する。